

いのち

第24号

発行：令和3年3月15日

岐阜厚生連
東濃中部医療センター



土岐市立総合病院



理念

地域の信頼に応えるために
良質な医療を行います

基本方針

1. 人間尊重の医療に努めます
2. 常に研鑽し質の高い医療をめざします
3. 安全で満足できる医療を提供します
4. 医療をとおして地域社会に貢献します



病院長あいさつ

岐阜県厚生農業協同組合連合会
東濃中部医療センター 土岐市立総合病院

病院長 塚 本 英 人

コロナ感染が始まり一年が過ぎました。自粛や制限が続き、緊急事態宣言も発出され、生活様式が激変し、不安やストレスにより心身共に疲弊する日々が続いている。また、感染予防により今シーズンはインフルエンザが激減しましたが、巣ごもりによる運動不足により足腰が衰え、ロコモティブシンドromeや全身が衰弱するフレイルといった疾患が増加し、また運動不足や家での過食などによる糖尿病の悪化など疾病構造にも変化が起きています。東濃地域ではクラスターも発生しましたが、当院を含め検査体制はしっかりとおり、入院もまだ余裕があり、都市部で起こっている医療体制のひつ迫状態までは至ってはいないと考えられます。しかし、重症患者の受け入れや治療に関しては非常に切迫しています。その原因是スタッフの不足にあります。

東濃地区全域における病院常勤の呼吸器内科医師は、県立多治見病院に六名、東濃厚生病院に二名、中津川市民病院に一名の計九名しかいません。今後、重症者や高齢者の感染が増加すれば、この人数で日常の診療業務を行なながらコロナに対応することは殆ど不可能と考えられます。まもなくワクチン接種が始まりますが、多くの人が接種を受け、できる限り感染拡大や重症化を抑えることが必要であると考えます。今回のワクチン接種は世界中が初めてのことであり、副反応を含め不明な点も多くあります。ですが、今後も安全性や有効性に関する多くの情報を発信し、できる限り安心して接種が受けられるよう準備をしてまいりますので、是非とも多くの方に接種を受けて頂ければと考えております。

理理念

理理念

今年一月には審議会にて新病院の建設場所の承認を得ました。今後も続く人口減少と少子高齢化、医療の高度化、国の地域医療構想、地域包括ケアなどを鑑み、またコロナ禍の呼吸器内科医師の例にとどまらず、他の診療科医師や看護師をはじめとする医療スタッフも不足や散在をしており、十分な医療を提供できているとはいはず、これからは市町村単位で地域医療を考えることは困難になってきています。

そのため、統合により規模を拡大することで医療スタッフの増員を図り、医療資源を集約化し、東濃中部の地域医療を維持し支えていかなければならぬと考えています。

市民の皆さまのご意見も反映させながら、今後日本の高齢化がピークを迎える二〇四〇年、さらにその先を見据えた新病院の基本構想、基本設計の検討を進めます。スピード感をもつてしっかりと取り組んでまいりますので、皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

地域包括ケア病棟「レスパイト入院」のご案内



地域医療連携室 酒井桂子

当院が平成26年8月に開設した「地域包括ケア病棟」とは、急性期治療を終えて退院となる方が在宅療養の前にもう少しリハビリを希望されたり、退院支援を必要とされる方が在宅復帰できるよう支援するための病棟です。

地域包括ケア病棟では、主治医・看護師・介護員・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーなどが協力して在宅復帰に向けた支援を行います。

当院では令和2年8月より、在宅療養されている方のご家族を支援するため、地域包括ケア病棟においてレスパイト入院の受け入れを開始しています。

【レスパイト入院とは】

レスパイトとは、“一時休止”や“息抜き”“休息”という意味で、在宅で介護を担われているご家族が日々の介護に疲れを感じ、限界を超えて介護不能とならないよう短期間の入院をするものです。

当院では、介護者の休息のほか、ご家族の急な病気、入院、冠婚葬祭や旅行などで一時的に在宅介護が困難になる場合にご家族を支援するため、また、在宅医療を支えるために、レスパイト入院の受け入れを行っています。

介護保険における「ショートステイ」に似ていますが、ショートステイでは対応が困難な胃ろうや気管切開、人工呼吸器等の治療に関わる処置が必要な方も医療保険の対象となります。また、介護認定待ちや介護認定のない方も利用できますが、治療目的の入院ではないので入院中に治療・検査等を行うことはできません。

【ご利用できる方】

入院の対象となるのは成人で在宅療養を受けている方です。体調が安定し、自宅へ戻られる方がご利用になれます。褥瘡処置、たん吸引、点滴、在宅酸素など医療負担度が高く、介護保険施設の利用ができない方もご利用できます。

【お申し込み】

レスパイト入院を希望される方は、かかりつけ医、担当ケアマネージャー若しくは訪問看護ステーション等にご相談ください。

CT検査とMRI検査の違いって？

診療放射線技師長
水野辰彦

CT検査もMRI検査も、どちらも大きな筒（トンネル）の中に寝た状態で入る検査方法です。どちらも似たような装置なので、見た目では違いがわからない方も多いかと思います。

◆CT検査

X線検査のひとつで、広い範囲を短い時間で検査できます。人体の輪切りにしたような断面画像や立体画像を確認することができ、レントゲンでははつきりわからない臓器の形や大きさ、配置、接点などを知ることができます。

CT検査では、主に脳出血、肺がんや肺炎、尿路結石、腸炎や腸閉塞、骨折、全身の緊急検査などを得意としています。

◆MRI検査

X線を使わず、強い磁石の中で電磁波とコイルを使って画像を確認します。造影剤を使わないので血管を写すこともでき、病変と正常組織との濃度の差により病気を見つけます。

ただし、磁石を使うことから、磁場を乱してしまう金属やペースメーカーなどの機器類が体内にある場合は検査に適さないことがあります。また、CT

検査に比べ機械音が大きく、検査時間も長くなります。

MRI検査では、早期の脳梗塞、脳動脈瘤、血管、脊髄、関節、子宮・卵巣、前立腺などの各疾患の検査を得意としています。

◆症例からみる

CT検査・MRI検査の使い分け

例えば脳卒中で倒れた場合、はじめにCT検査を行い脳出血の有無を確認します。出血が無ければ、次に脳梗塞を疑いMRI検査を行います。その時に脳の血管が詰まっているかも調べ、詰まっている場合は治療へと移行します。

このようにCT検査・MRI検査にはそれぞれに特徴があります。医師の判断でそれぞれを使い分けて使用し、検査の目的によっては両方の検査を行う必要があるケースもあります。

私たち診療放射線技師は、診断に必要な質の高い画像を提供できるよう、常に技術の向上と装置の適切な管理に努めています。



休日・夜間に発熱等で医療機関を受診される皆さんへ

休日・夜間に発熱等の症状で医療機関を受診される際は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の両方の検査を行うことのできる **二次救急病院** で診療します。下記の当番表で当番病院を確認のうえ、受診してください。

なお、両病院とも診察場所等が従来と異なりますので、受診される際は事前に電話でお問い合わせください。

◆受診時の注意事項

- ①必ず、事前に病院へ電話してください。
- ②感染防止のため、車で来院してください。
- ③病院駐車場へ到着したら、車から降りずに再度病院へ電話してください。
- ④病院からの指示に従ってください。

◆二次救急病院当番表

	土岐市立総合病院	東濃厚生病院
平日夜間	毎週金曜日	毎週月曜日～木曜日
土・日曜日	第2・第4週	第1・第3・第5週

※土岐医師会ホームページからも当番病院を確認することができます。

【お問合せ先】

岐阜厚生連 東濃中部医療センター

土岐市立総合病院 ☎ 55-2111 東濃厚生病院 ☎ 68-4111

外 来 診 療 表

令和3年3月

診療科名	月	火	水	木	金	備考
内科	1診 内分泌	津村 哲郎	廣瀬 友矩		吉田 仁美	池庭 誠
	2診 血液／呼吸器	中原 義夫 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科・新患)	加藤 俊夫 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科)	木村 令 (呼吸器)
	3診 新患／消化器	新見 隆夫	当番 医 (消化器)	当番 医	当番 医	太田 知英
	5診 循環器／消化器／内科一般	当番 医 (循環器)	当番 医 (循環器)	新見 隆夫 (内科一般)	野村 公志 (消化器)	塚本 英人 (循環器)
	内分泌(透析予防)				池庭 誠 (14:00~)	
	6診 内分泌／内科一般		安藤詩奈子 (内分泌)		太田 知英 (内科一般)	新見 隆夫 (内科一般)
	7診 リウマチ・アレルギー		西尾 克彦		西尾 克彦	西尾 克彦
	8診 循環器				当番 医 (循環器)	
神経内科	2診	三竹 愛子			三竹 愛子	
	3診		大塚 康史	高橋 典三		大塚 康史
	10診 専門外来 (物忘れ・認知症)			三竹 重久 (PM)		
腎臓内科		村山 慎一郎	村山 慎一郎	三輪／村山	村山 慎一郎	村山 慎一郎
外来ドック室		清水 豊	清水 豊	伊藤 昭宏	新見 隆夫	伊藤 昭宏
整形外科	1診		西本 聰	木村 昌芳	西本 聰	西本 聰
	3診	今井 貴哉	浦屋 有紀		伊藤 慶	
外科	1診	伊藤 昭宏	成田 公昌	川西 順 (血管外科)	川西 順 (血管外科)	成田 公昌
	2診	木之下 幸夫	木之下 幸夫	中川 雅文	伊藤 昭宏	中川 雅文
	特殊外来		当番 医 (AM) (ストーマ外来)			沼波 宏樹 (PM) (呼吸器外科外来)
小児科	1診	水野 佑也	元吉 史昭	水野 佑也	門脇 紗織	水野 佑也
	2診		中野 正大 (予約制)	元吉 史昭	元吉／水野	元吉 史昭
	外来(PM)	水野 佑也 (予防注射)	元吉 史昭		元吉／水野	
耳鼻咽喉科	1診		岡本 啓希			楊 鈞 雅
眼科	1診	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏	水谷 匡宏
産婦人科	1診	石原 豊	石原 豊	田中 隆行	石原 豊	大堀 友記子
脳神経外科	1診	辻本 真範	北島 英臣	熊谷 吉哲	辻本 真範	北島 英臣
泌尿器科	1診	山本 徳則	金井 茂	山本 徳則	金井 茂	金井 茂
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	*予約制
精神科	1診		加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央
	2診					関 正樹 (特殊外来)
皮膚科	1診			松山 かなこ		藤井 建人
リハビリテーション科		当番 医	当番 医	当番 医	当番 医	当番 医
						予約制

◆受付時間 午前8時30分～11時30分

※各診療科目担当医師については、都合により代診させていただく場合があります。

◆休診日 土日祝祭日、および年末年始(12月29日～1月3日)

*印の診療科は、予約制となっております。

◆面会時間 午後1時～6時

初診でかかる方は、あらかじめお電話でご予約をお願いします。

2次救急当番のお知らせ

東濃厚生病院(瑞浪市)と輪番制で、土岐市、瑞浪市の2次救急当番を行っています。時間外や土曜日、日曜日、祝祭日については、毎週金曜日と第2第4土曜日が当院の2次救急当番になっており、救急車の受け入れを行っています。

(診療科によっては受け入れられない場合があります。)

土岐市立総合病院 併設：土岐市老人保健施設やすらぎ・土岐市訪問看護ステーションときめき

〒509-5193 土岐市土岐津町土岐口703番地の24

電話：(0572) 55-2111 FAX：(0572) 54-8488 E-mail:toki@gfkosei.or.jp

3診
(新患)
以外は
予約制